

たるみ歯科通信

2017年 6月号 No.78

こんにちは。歯科衛生士の津田です。
5月20日で当院は14周年を迎えました。
これから更にチームワークを高めて頑張っていこうという想いを込めて、
衛生士のユニフォームを新調しました。
新しい服を着ると気分が上がります！
カラフルなユニフォームで生き生き働いているスタッフを見てくださいね！

さて先月号で「ホワイトニング」についてご紹介しましたが、今月号はその続編として「ホワイトニングに関してよくある質問」をまとめました。

<ホワイトニングのQ&A>



Q1. ホワイトニングは安全ですか？

A. ホワイトニングの薬剤に含まれる過酸化尿素や過酸化水素が、歯に染み込んだ色を化学的に分解して歯の色を元の白い色に近づけます。歯を傷めることなく安全に白くすることができます。

Q2. どのくらい白くなりますか？

A. 個人差はありますが、歯に自然な透明感が出て白くなります。歯の色を写真で記録しますので術前術後の比較をして見ていただけます。歯の色が白くなるだけでなく、エナメル質にツヤが出て、歯垢を除去した後のツルツル感が持続します。

Q3. 効果は持続しますか？

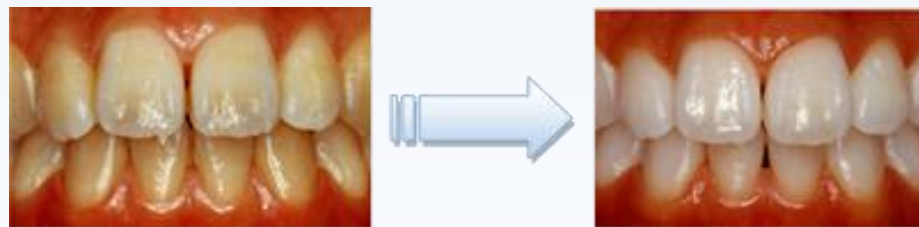
A. 半年から1年ぐらいすると少しずつ色が戻りやすくなります。色が戻っても再度、短期間のホワイトニングをすれば白さをキープすることができます。

Q4. ホワイトニング中は普通の食事を摂っても大丈夫ですか？

A. お食事に制限はありませんが、カレー、赤ワイン、コーヒー、紅茶など「酸性のものや色の濃いもの」はなるべく控えるようにしてください。

Q5. ホワイトニングが出来ないのはどのようなケースですか？

- A.
- ・ムシ歯や歯周病の治療中の方
 - ・妊娠中、授乳中の方
 - ・歯に亀裂のある方や知覚過敏のある方
 - ・15歳以下のお子様
- ★ ホワイトニングでご自身の天然の歯の色はきれいに白くなりますが、治療後の白いかぶせ物や詰め物の色は変わりません。



ホワイトニングの効果や適応については個人差がありますので、ご希望の方はお気軽にスタッフにお尋ねください。

▼ お知らせ ▼

- ★ 矯正診療日は15日(木)の午後です。
- ★ 16日(金)の午前は院内研修のため休診といたします。

